

SIRBIM連携

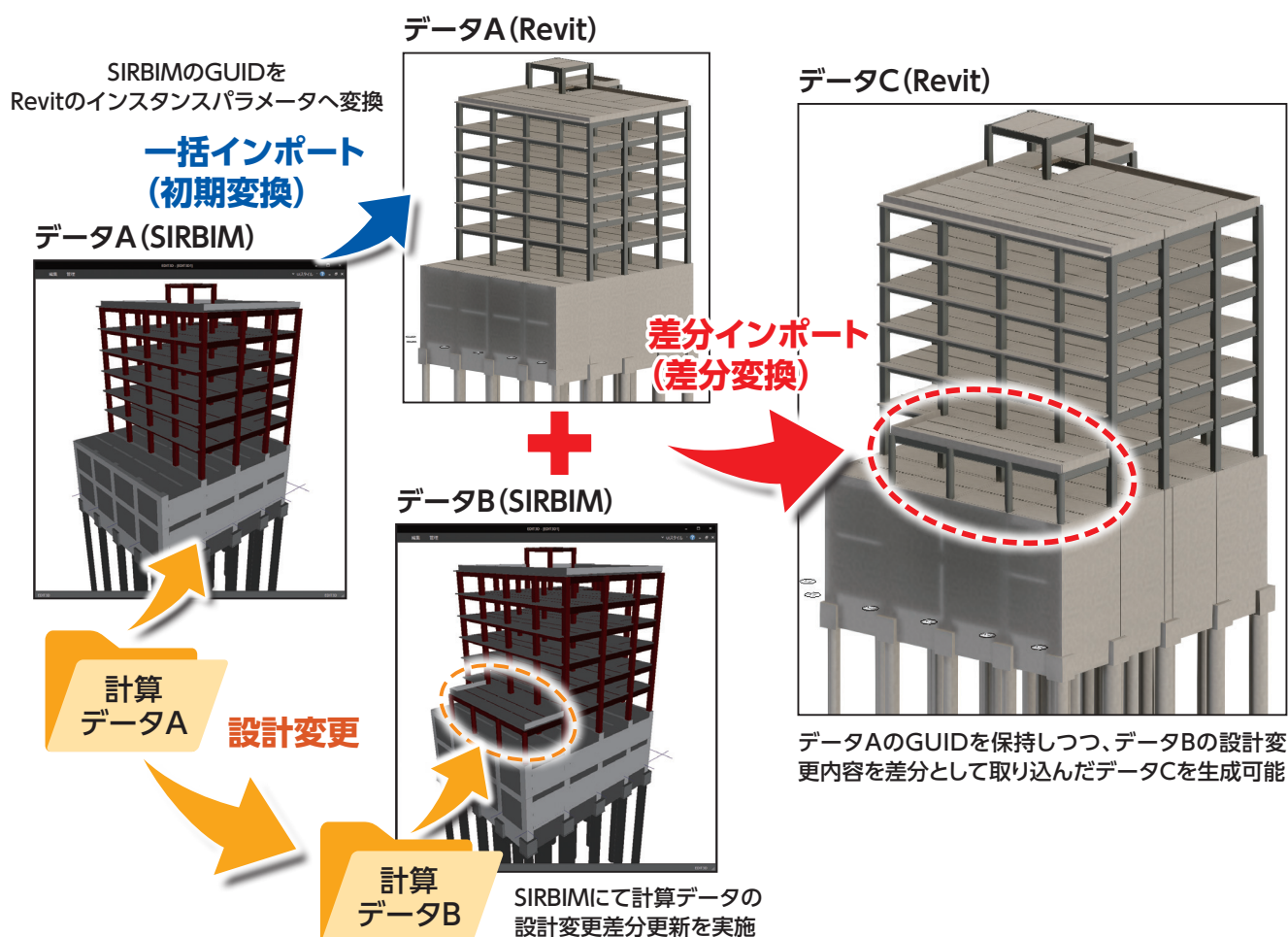
構造BIMモデル連携システム

for Revit

Autodesk Revit 対応版

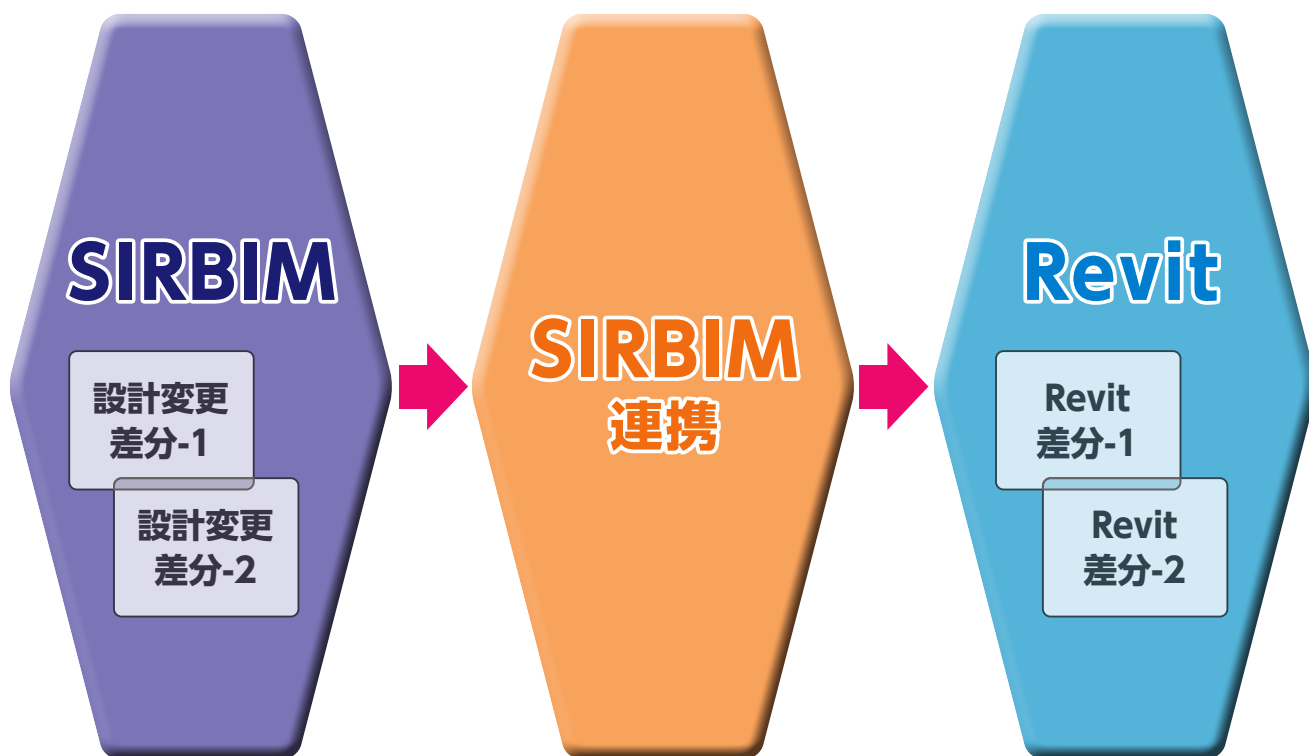
SIRBIMのGUIDを保持しつつ、構造躯体情報をRevitへ連携
初期変換のGUIDを利用してSIRBIM ⇒ Revitへ差分インポート

差分インポートオプションによる設計変更への対応イメージ



SIRBIM連携 for Revit

SIRBIM連携 for Revit 概要



変換可能な部材

- 躯体モデル
杭、基礎、柱、CFT柱、基礎柱、間柱、大梁、小梁、壁、壁開口、RCスラブ、鉄骨ブレース

変換可能なファミリ

SIRBIM連携の専用ファミリのほか、マッピングテーブルを編集することでユーザー指定のファミリに変換可能

製品構成

- SIRBIM一括インポート (標準搭載)
SIRBIMデータを使用してSIRBIM→Revitモデルへの変換を行うことができます。
- ★ オプション
▷ SIRBIM差分インポート
一括インポートしたRevitデータと設計変更差分情報を含むSIRBIMデータを3DViewerで比較し、差分として認識した情報から選択した差分情報を上書きインポートすることができます。

変換可能な部材属性

- コンクリート強度 (Fc)
- 鉄筋径・本数、鉄筋材料、鉄筋かぶり厚
- 鋼材種、鉄骨柱・梁継手位置

動作環境

- OS (64bit): Windows 10、Windows 11
※ いずれも最新バージョン適用済
- その他 : Revitの動作環境に準じる
- 認証方式 : ネットワーク認証

※ 対応Revitバージョンについては、お問い合わせください。

お問い合わせは



株式会社 ソフトウェアセンター

〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-6-2 大和ビル6F
TEL (03) 3866-2095 (代表)・FAX (03) 3861-0449
<https://www.scinc.co.jp/>

※ 本カタログの記載内容は、予告なく変更する場合があります。 2024.06



▲ 製品情報